

県産品を購入可能な「越境ECサイト」の運用開始について

1. 現状

- 大阪・関西万博によりインバウンドの増加
✓海外から約350万人の来場見込み
- 海外展開・海外輸出に意欲のある県内事業者が増加
輸出額（加工食品）は過去11年間で2.2倍
✓平成26年度：5億円 → 令和6年度：11億円
- 世界のEC市場はコロナ禍以降に拡大傾向
✓令和7年度：1,000兆円を超える見込み

訪日外国人に県産品の魅力を直接伝える好機
帰国後も県産品を購入できる仕組みづくり

新たな海外販路の構築

2. 越境EC

- 「越境ECサイト」の運用開始【7月18日（金）】
- 「Buyee（バイイー）」内に大分県の商品ページを開設することで
海外から商品購入可能
✓大分県産品（工芸品・お菓子・調味料・酒類など）を200商品掲載

海外のお客さま



3. 今後の取組

- 「越境ECサイト」のプロモーション
✓KITE大阪・万博会場でのPR
（県産品や割引クーポンが当たる抽選会を実施）
✓インバウンドの多い大阪市内や大分県内等の宿泊施設でのPR
✓Buyee（バイイー）の会員をターゲットとしたメルマガ配信
✓SNSでの広告配信

掲載商品（例）



「Buyee（バイイー）」

- 運営…tenso（株）（株）BEENOSグループ
- 会員数…600万人（令和7年2月時点）
- 流通総額…774億円（令和6年9月期）
- 日本語のほか8か国語に対応
（英語・中国語・タイ語・インドネシア語・韓国語・ドイツ語・スペイン語・ロシア語）